

## 第2回 下伊那採択地区協議会会議録

日 時：令和5年7月13日 16時50分～

出席者：下伊那採択地区協議会委員 20名（以下、「委員」）

欠席者：なし

事務局：飯田市教育委員会事務局学校教育課

福澤課長

学務係 三輪、下平

※委員について、発言者の個人名は記載しない。

（進行：福澤課長）

---

### 1. 開会

○黒柳副会長（あいさつ）

---

### 2. 会議事項

（進行：熊谷議長）

---

#### （1）令和6年度使用の小学校教科用図書の選定について

○熊谷議長 先ほどの合同会議の状況を踏まえまして、種目順、教科書順に協議をしてみたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは初めに、令和6年度使用の小学校教科用図書の選定について、まず国語と書写についてですがそれぞれの部会からは、国語は光村図書、書写の方も光村図書出版が優れていると挙げられましたが、皆様の方ではいかがでしょうか。委員の皆様方からご意見いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

○委員 光村が適していると思われます。委員の皆様の説明の通り私も自分でまとめてみたんですけど、「問いをもとう」というのが単元のはじめに設定されていて、あと発達段階に応じて身近な生活だとか、関連した話題とか文章が取り上げられて、児童が問いや願いを持って主体的に学びに向かえるように配慮されているかなと思います。

それから、先ほど私も質問したんですけどもデジタルコンテンツがどんなふうに使われるのかなというふうに考えたときに、今の学びの中で、個別の学びがどうしてもできないお子さんが、自分が持っているタブレットでQRコードを読んで、それでいろんなものに広

がっていく、なるほどなっているあたりのところで他のものも比べてみましたが、光村が優れているかな、それからそれを広げたことによって協働的な学びにも進めることができるような、そんな配慮があるということで、光村を推したいと思います。

○熊谷議長 さらにご意見がありましたらいかがでしょうか。

○委員 国語につきましては光村図書、それから書写につきましても光村図書ということで、いいと思います。特に先ほどもありましたけれども、ここにつきましては「問いを持つ」ということで、私ごととして捉えていこうというお話ありましたし、そういったところで子どもたち、国語の勉強されてるのは非常にありがたいことだなというふうに思います。

それから書写につきましても、身の回りの文字文化につきましては、デジタル教材といったものを通して、言葉とか日本の文化というものに触れていこうという話がありましてまさにこれもありがたいことだなというふうに思っております。

○熊谷議長 さらに加えていかがでしょうか。

○委員 私さっき質問のところでも聞いたことなのですが、教科書は子供たちが1年間通じてずっと使っていくもので、たくさんある教科書ですけれど、触ってみると、紙も各社それぞれ工夫されているのですよね。それで、光村の教科書は、紙質もとっても手に馴染みがいい。手触りが良くて、そういうところにも非常に工夫がされてると思います。

それから、さっき色の話が道德のところでも出ていましたけれど、光村の教科書は非常に色使いが優しくて、絵が大きくてわかりやすい。そして1ページの情報量が非常に焦点的に構成されていてそういう点でも無理がないというようなこととか、国語の専門性という点でいくと、例えば1年生の導入期に、「は、が、を、へ」というような重要な助詞について非常にわかりやすく子どもたちが注目しやすいように工夫した構成がされている。逆に6年生の方に行くと、子どもたちの問いから授業を深めていくというところを非常に工夫されているところが、他の会社とはずいぶん違う。学校の教室を踏まえた、そんな構成になっているということで私も光村図書の教科書がいいのではないかというふうに思っています。

○熊谷議長 さらに加えてございますか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 今、部会の方から説明いただいた光村図書出版の国語の教科書、それから書写の方も、光村図書出版のものが適当であるというそんなご意見をいただきましたが。

○委員 ちょっといいですか。

○熊谷議長 どうぞ。

○委員 書写についても光村がいいと思います。比べて見てみたんです。二つの、光村と東書と両方とも同じ教材というか、文字が出てるんですよ。それぞれにデジタルのQRコードって書いてあって両方とも比べてみたんですけど、光村の方がいいです。説明もわかるしそれからもう1回振り返ってみるっていうあたりのところで、いいなと思いました。絵的にもとても素敵というか、いいな、と。子どもたちが本当に、1人の教員が30何人見ると、なかなかできないんですけど、これきちっとやることが明確になってるので、子どもたち自身が進められて自分でも自己評価できるような形になってるかな、そんなことを思いまして光村を推したいと思います。

○熊谷議長 さらにございますか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 よろしいでしょうか。それでは国語と書写一緒に恐縮ですが、両方とも光村図書が適当であるという結論でよろしいでしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 それでは国語書写については終了とさせていただきますと思います。

引き続き、社会、そして地図について、ご意見をいただきたいと思います。まず社会科の教科書につきましては、東京書籍が一番手として挙げていただきました。2番手が教育出版でございます。それから、地図につきましては帝国書院が一番手として挙げていただき、2番手として東京書籍ということでご発表を、委員会の方では出していただきました。これについて、まずご意見をいただきたいと思います。最初に社会の方についてご意見をいただければと思いますがいかがでしょうか。

○委員 調査研究委員会の方で出された東京書籍で、私もいいと思います。それはやっぱり学びの段階をつかむ・調べる・まとめる・活かすっていう、学習の過程が明示されていることと、それから多面的な学習に繋がるような、子どもたちの関心を誘っていること、それから特にいいなと思うのはその社会参画という考え方を大事にすることは、これからの子どもたちの学びとして大事なことだと思って、東京書籍がいいと思いました。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。

○委員 先ほども申し上げたのですが、基本的な構成だとか資料活用っていうのは、どこもほとんど同じじゃないかと、あとはいかに、この教科書で何を学ぶのか、あと、どのように学ぶのかっていうのは、これは私達に問われてくることじゃないのかな。

例えば歴史一つとってもやはり解釈ってことありますから、そんなこともですね、考えていくといいのかな。大仏建立のところも歴史の教科書見せてもらったんですけどね、あそこら辺もやはり、社会の不安だとかね、そういったことも書いてあったんだけど、あそこは壘田永年私財法がセットになって、そのための寄進を募るっていうあれですねアメとムチじゃないですけどね、そんなあたりのところもやはり教員の教材感じゃないのかなって思います。何よりも私が良かったのは、やはり読みやすい。東京書籍の教科書。ダラダラダラダラ書いてないっていうか、簡略であるのでね、私は小学校の社会科って、これちょうどいいのかなって、そんなふうに思いました。中学だとやっぱり物足りないものもあるんですけど、その点でも良かったし、やはり今の時代を考えたときに、分冊にしてあるってこと、やはり軽量化に繋がること、これも良かった点だというふうに私は思います。

○委員 私も東京書籍が良いと思います。消防署や交番調べ、ゴミの分別処理と中学年で学んでいく学習内容が適切に配置されていると考えました。

歴史については、必要な事項が適切に表記されていて、挿絵なども効果的であり、体制に関わる記述も必要事項がきちっと適切に表記されているところが良いと考えました。

○熊谷議長 さらにご意見ありましたらお願いします。

○（発言者なし）

○熊谷議長 今東京書籍がいいというご意見が続いておりますが、特にご異論はないでしょうか。社会の教科書の方は東京書籍ということによろしいでしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 承認をいただきました。地図の方について、ご意見ありましたらお願いをいたします。

○委員 帝国書院がいいということで私も同様に考えます。

ただ、旧市町村名が表記されていることを一つ優位性に挙げていたのですが、飯田市の上村と南信濃と表記されているっていうふうには書かれていますが、東京書籍の方は、南信濃はありました。ただ、上という地籍がね、ありますし、逆に東京書籍の方が、下栗が載っていましたので、そういう点では逆にその部分は東京書籍がいいと思います。ただ実際に比べてみると立体感のある表現だとか、子どもたちがやっぱり地図を楽しんで見られるそういう点では親しみやすさとか、あるいは見やすさとか、そういう点では、帝国書院の方が優れているなというふうに思いましたので、帝国書院でいいかなというふうに思います。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。

○委員 帝国書院が私はいいと思います。見やすい。後ろの巻末にある資料も、あのくらいでいいのかなというふうに思います。社会科は何についても調べるってことが大事ですから。それから先はやはり授業の中、あるいはそれ以外のところでやっぱり調べていくっていう学習がいいのかな。先ほど地名の問題ありましたけど、全て網羅できるわけじゃない。あれはいわゆる教室で調べて学んでいくところだというふうに私は思いますので、ここはすごく見やすいし、日本全図も見やすい。日本全体をとらまえるときもですね、小学生の段階だったらあの表現の地図が私はいいと思います。

○熊谷議長 さらにいかがですか。

○委員 帝国書院が良いと思います。しかし東京書籍の地図も捨てがたいというのは、私自身、差が小さかったなっことを思います。何が決定打、決定的であったかというのは、私自身は日本の統計、生産量等が棒グラフで表記されているなど使い勝手が良いということが決め手でございました。

○熊谷議長 使い勝手がいいというのは帝国書院ということですね。

○委員 はい。

○熊谷議長 さらにございますか。

○委員 比較したときに紙質が全然違っていた気がするんですね。

帝国書院の方が、あたたかみがあるというか単純に光っている紙じゃなくてっていうところがいいのかなと思ったのと、やっぱり全体の地図が立体的な柔らかい感じで、子どもたちが親しみやすいような地図になっていたかなと思いました。

○熊谷議長 帝国書院がいいというご意見が圧倒的ということではありますが、帝国書院の採択ということによろしいでしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 それでは続きまして算数の方に行きたいと思います。

算数の方については、啓林館のわくわく算数が一番優勢・優位だということで、部会の方から発表いただきました。これについて、ご意見をいただければと思います。算数についていかがでしょうか。

○委員 結論的に言いますと、啓林館がよろしいかなというふうに思います。先ほど、委員の皆さんの説明の中に、最後二つ推薦のお話がありました。東書の教科書につきましても、ともに数学的な活動等は非常に大事に位置づけられていて、それぞれ、今後の子どもたちの成長に向けて、とても大事な部分を押さえていただいているというふうに思いまし

た。特にですね啓林館の場合には、先ほど私も質問させていただいたんですけども、これからに向けて、子どもの創造的な力を育てるとかですね、自ら問題を見出して解決するというようなところ、とても力を入れて作られていると思いました。これからの子どもの成長に向けて、そのあたりを大事にしたいなというふうに思います。

ただ東書のものにつきましてもですね、本当に日常生活的なものを取り上げて子どもの目線で取り組めるようなそういった形に構成されているところはとても魅力的であります。そんなところも踏まえまして、教科書には、それぞれ特徴がありますので、授業をする先生方には、やはりその教科書の特徴を生かす指導をしていただくのがやはり一番いいんだと思います。私は啓林館の教科書で良いかなと思います。願わくば、東書の教科書みたいな、その設定も、機会があったら先生方に見て学んでいただいて指導していただくことができれば、本当になおさらいい指導になるのではないかと、そんなことを思いながら見させてもらいました。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。特にご異議はございませんか。

○（意見なし）

○熊谷議長 それでは算数の方は啓林館が最も適当であるということで決定をさせていただきます。

○熊谷議長 続きまして理科に参りたいと思います。理科につきましては、信州教育出版のものが最も良いと、そしてその次に東京書籍ということで、部会の方では報告をいただきました。これについてご意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

○委員 最終的には、信州教育出版の教科書を一番にしたいということであり。どの教科書会社も非常にレベルが高いなど、しっかりできているなというのが印象であります。本当に問題解決学習、そして科学的な見方の記述等を丁寧にされているということであり。特に信州教育出版の方は、自然、風景、地形、長野県、県も南信から北信東信とありますけれども、そういう地形だけでなく、身近な生活、あるいは学校の行事なんかの場面を取り入れてという、いわば、とにかく身近なもの、理科の教材を相手にするのは身近な自然とか現象ですから、そういうものがしっかりまずそれが基本になっていることが一番の特徴であるというように思います。そしてまた長野県のやっぱり季節感があって、季節に応じた単元配置配列が発行されてます。そこのところもきちんとされていて今までこの教科書を使っている学校の先生方もその流れでこれからも指導がされるのかなということを感じるわけであり。それから、学力の定着のための工夫等がされていたと長野県の学力というような点で配慮がされているということを感じたわけであり。

それから各教科書会社QRコンテンツ等ふんだんにいっぱい詰め込まれてかえって混乱するようなどころがありますけども、長野県の方はすっきりしてるなど。信州教育の方はしっかりしてるなどということの思うわけであります。ただどの教科書会社も非常に良くなっているというようなこと、あるいは全国学力学習状況調査の中で上の方のところを見ると、ある、1出版社が、こぞって使ってるっていうようなこと、やっぱりそれは意味があるのかなというようなことで、今後教科書については本当にしっかり研究を積んで、子どもに力のつく教科書を選んでいく必要があるなどということを感じているところであります。

○熊谷議長 さらに続けていかがでしょうか。

○委員 私も信教でいいと思うんですけども、今、言われたように、全部の教科書見たんですが非常にレベルが高いっていうか、例えば5年生の理科で大事にするのは、実験観察するときの条件統一、これ大事にするんですよ。

だからその部分を6社全部比べてみたんですけども、非常に上手くできているなど。

1個だけコントロールの対比実験のやつは教育出版から、そこだけしか記述がなかったんですけども、非常に科学的な理科的な見方考え方っていうような部分においては、どの会社も非常にレベルが高い。その中で信教ということになれば、先ほどから言われているように、地域教材だとか、あるいは自分たちの近くのものを取り扱うっていう、その利点が信教の中にはあるんじゃないか。その部分だけが私は優れていると。先ほど阿南町と佐久を比べてもあんまり意味がないんじゃないかというふうに言われましたけども、全国から全く子どもが知らないところを持ってきて、見るっていうのと、自分たちの長野県と見るっていうのは、やはり意味が違うんじゃないかなと思うんですけども、そこら辺どうですかね。

○熊谷議長 ご意見がありましたらお願いいたします。

○委員 私は5年前もここで意見言わせていただいてあのときも最後、なかなか決まらなくて採決をしたと思うんですけど、今おっしゃること私は否定するわけじゃないんですけど、要するに地形であればですね、全国的に誰でもがポピュラーで知っているという、例えば、千葉県の房総半島の屏風ヶ浦とかね、海食崖じゃもう日本を代表してるじゃないですか。そういうものをまず学んだ上で、しかもこの他の教科書は、世界的なそのいわゆる知名度があったり、誰でも知っているようなものが出てくるんですよ。

ところが、この信教出版は長野県にこだわるがために、資料のレベルに制約がかかるんですよ、ですので、私は地域のを勉強することはいけないなと思ってなくて、そういう屏風ヶ浦のようなものをまず学んだ上で、副教材として、自分たちの身の回りにある飯田

下伊那ではそういう地層はどこにあるんだろうっていったときに、阿南町富草の地層があるじゃないかって提示してあげればいいと思うんですよ。それをほとんど長野県内を網羅するような、6年生は本当そうですよね、無理して探してるんですよ。だから、率直に言えば、あの屏風ヶ浦の地層をバーンと大きく扱って見るのと、阿南町の富草は悪いんじゃないんですよ。だけど、見にくいじゃないですか。どうしてあれをあえて教科書で見なきゃいけないのかと、そういうことが他の分野にも私はあると思ってるんです。

こんなこと言うと失礼なんだけど、監修してるとか、著作者を全部6社に比べて見ると、他の五つの出版社は50人から100人という数なんですよ。本当に多角的多面的な面から教科書を作ってるのに、信教出版は1人の大学の名誉教授が著作者とか監修に載っていて、あとは現場の先生が10人いるかないかで仕事と両立させながらやってるんですよ。そういう作り方に無理があると思っっています。そういうことじゃない、もっとプロフェッショナルでいかなきゃいけないと。

あとですね、私今回読んでちゃんと調べたんです。いろいろ学年も全て含めてですね。そうすると人物を取り上げているんですけど、長野県の中でですね、例えば山極勝三郎なら誰でも知っているのかもしれませんが、例えば藤原咲平とかですね、気象学者、あるいは地理で有名な諏訪清陵の三沢勝衛先生、これすごいマニアックですよ。これ、大人でも知らないと思う。よっぽどの人でなければ。そんな人を引っ張ってくるってどういうことかなと。小学校6年生で、三沢勝衛であったり、あるいは気象学者の藤原咲平、その人を知って他にいくらでもいるじゃないですか。他の出版社ならニュートンを出してきたり、アインシュタインを出したりしてるときに、私はくどいようですけど、オーソドックスなメインなものを学んだ上で、じゃあ身近なところではこういう人もいるよっていうふうに提示していつてあげるってことが授業だと思ってるんですよ。繋がらないじゃないですか。この理科の学びは中学へ行くんですか。本質的なのはもちろん繋がるに決まってるんですけど、高校入試に繋がらないし、まして大学に繋がらない。長野県以外の46都道府県が他の5社の教科書を使っているんですよ。はっきりしてるじゃないですか。なぜ長野県だけがそこまで長野県にこだわるんですか。私はやり過ぎだと思っっています。

○熊谷議長 反対意見が出ておりますが、逆にどの教科書がよろしいかと。

○委員 2番手の東京書籍で結構であります。

○熊谷議長 というご意見が出ておりますがいかがでしょうか。

○委員 今言われた、まずは世界で、先に地元からではないっていうお話を聞いて少し思ったんですが、数学的な用語だと思うんですけども、演繹法と帰納法ですか。その話を思

い出したんですけど、この信教においてはおそらく帰納法を採用されたのかなというふう  
に思います。ただ私も自分の経験、あと子供の方を見てますと、小学校でそういった身近  
なところから始めて、受験とかですね、そういった舞台に立ったときに、果たして本当に  
通用するかなってというのはやはり、あります。自分もありましたし今の子供たちを見てて  
も、それは思います。したがって、今おっしゃったようにですね、演繹法といいます  
か、全体を見渡した中での小学生向け理科の教科書っていう方が望ましいのではないかな  
というふうに私個人は思いました。

○熊谷議長 意見が割れておりますが、加えてございますでしょうか。

特にご発言がなければこの協議の中で決めるってことは難しい状況がありますので、  
投票という形をとって、決めていきたいと思っておりますがいかがでしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 それでは事務局の方から投票の紙を配りますので、各委員の皆様も適当であ  
るという2社出ておりますので、信州教育出版社か東京書籍出版社か、どちらかわかるよ  
うに書いていただければというふうに思います。無記名で結構ですのでよろしく願いい  
たします。会社名を書いていただいて二つ折りにしていただき、事務局が集めます。

○（投票・集計）

○熊谷議長 それでは投票結果をご報告申し上げます。

信州教育出版社12票、東京書籍7票ということで、委員の皆さんの過半数の10票を超えて  
おりますので、多数決の結果、信州教育出版ということで決定をいたしますが、よろしい  
でしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 ありがとうございます。続きまして生活の教科書についてご意見をいただ  
きたいと思っております。生活の方では信州教育出版が一番手として挙げていただきました。2  
番目として大日本図書を挙げていただきましたが、これについて、ご意見をいただきたい  
と思っております。いかがでしょうか。

○委員 先ほどの質問の中で触れましたけれども、信州教育出版社の教科書は一つだけ非  
常に異質であると私は思いました。皆さんも見た方はわかると思うんですけど、例えば一  
番最初に交通安全に気をつけようとかそういうのがあって、最初学校探検をするんですけ  
ど、この「あおぞら」は、信州教育出版ね、それは「学校探検」というそういう、まさに  
そういうそっけないだけなんです。しかし、他の出版社はですね、「学校探検に出発  
だ」とかね、「学校探検楽しいよ」とかそういうちょっと形容詞がついたりですね、子ど

もの心を誘うような、そういう言葉がずっと各單元ごとにあってですね。「朝顔の観察」だけじゃないんですよ。「朝顔の観察」ってのは信州教育出版社なんですけど。最初ねとても私ちょっとこれでいいのかなってちょっと思ったんですよ。

ただ、調査委員の方が信州教育出版社をですね、推薦する理由を自分はちょっとわかりまして、そのことをお話させていただきます。他のですね、6社ですかね、はですね、非常に一般的なんです。例えば、外へ出てですね、いろんな活動、葉っぱを探したり春探しなんかに行くんですけど、その春探しに行く場所は校庭であったり、公園なんです。この二つしかないんです。でも信州出版社の方はですね、野原に行ったり、定点観測をしたりまたはこの地域へ出てって散歩したりするそういう地図が載っていて、春夏秋冬外へ出て、学校から外へ出てですね、やりましょうというそういうような呼びかけになっているんです。校庭とそれから公園だけで、長野県の学校がいいのかなということをちょっと思いました。地域性がやっぱあるんじゃないかなってということが一つです。

それから、この信州出版社の教科書の中でですね、とてもびっくりしたのは、動物を飼うっていう、かわいいよっていうそういうところなんですけど、それがですね、2ページにわたって大きなヤギの写真が出ています。ヤギの小屋を作るといって、そういう単元になっていて、小さくウサギやモルモットの飼育するところが、自分たちで作らしてみたいに出てくるんですね。他の6社は全てウサギかモルモットです。他の動物は全く出てこないんですけど、自分の教員生活を振り返ってみると、そういえばヤギ飼ってたところあったなって思いました。

それからもう一つはですね、春探しとかそういうそういうときに動物とか昆虫を見つけたり、そういうのがあるんですけど、他の6社はですね、非常に一般的なセミとか蝶とかですが、信州出版社の方はカナヘビとかですね、ダンゴムシとか、そういうのを見つけてくるんです。そういうことを考えると、先ほど言いましたように、学校探検とか、そっけない感じがするんですけど、他の教科書は、とてもやっぱり練られていて、言葉受けでは非常にいいんですけど、長野県の教育で、この長野県の学校でいくとやっぱりカナヘビ捕まえたりする子もいるわけで、そういうことも考えてみると地域の特性に合った信州教育出版社の生活がいいのかなと、思いました。皆さん考えていただきたいと思います。良さは両方にあると思います。

○熊谷議長 さらに続けていかがでしょうか。ぜひいろいろご意見をいただいた上で決定をしていきたいなと思いますので。

○委員 実は私もこれ、読まさせていただいてほとんど正直なところ、一、二年生なので、そんなに差はないかなと実は思いました。ただやはり長野県は、低学年だからやはりまず、身近なところで材料が出ていると、こういう点でいいなというふうなことで信州教育出版社だなというふうに私は感じました。

○熊谷議長 ありがとうございます。さらに、いかがでしょうか。

○委員 特異的にここがいいっていうのがよく正直わからない程度であります。今お話を聞いて、なるほどなって思ったような形でありますので、私も信州教育出版社でいいのではないかと思います。

○熊谷議長 生活科の方については信州教育出版というご意見が出ておりますが、その採択でよろしいでしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 続きまして音楽の教科書について、お願いをしたいと思います。2社のうち、教育芸術の方が優位性があるということで発表いただきましたが、いかがでしょうか。

○委員 さっきの先生方、教育芸術社の方がいいということで言ってくれました。理由は3点。いわゆる色覚の特性、発達障害を抱える子ども等ですね、ユニバーサルデザインを配慮したものになっている点の一つ、SDGsに繋がる視点を提示してるということ、三つ目はですね、学級担任が授業をする際にもですね、見通しが特殊なものが明確されておりますね、見通しを持って授業ができるこの3点を挙げてこちらがいいということで、これ前回のときはですね、逆だったんですね。今回なぜ変えるのかということで最後に、前回に比して大幅に変更されておりますね、進化が見られるからいいと、先生方おっしゃったので、私はその意見を推したいというふうに思います。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。

○委員 教育出版はぱっと見、背景なんかにもいろいろ工夫されていていいのかなと思いましたが、先ほどやっぱり委員さんの話を聞く中でユニバーサルデザインを考えたときとか、あと前回からの経過はわからないんですけど、かなり前から変わってきているという意見聞く中で、あとSDGsの関係を取り上げられてるっていう中で、その辺であの当初持ってきた考えとはちょっと違うんですが、それでいいのかなっていうことを思いました。

○委員 私も委員の皆様が進めたものもいいかなと。その中で今一言言いたかったのは、その学級担任として見通しを持って進められるっていう観点私大事かなと思ひまして。私

今この立場になってちょっと、いろんな切実な問題があって、今年は音楽専科がいるんですが、来年音楽専科が引き上げられるというような形になったときに、実際に担任が音楽を進めなきゃならない学校ってこれから増えてくると思うんです。そういった配置の問題の中で、専科が今まで当たり前前に学校にいたものが、今度はそうじゃないといったときに、どうやって先生方を支援できるかなっていったときに、一つの支援のよりどころとして教科書がそういうものを担ってくれるなら、そんなにありがたいことはないなと思って目を見開かせ、実際に私この、すいません、音楽の教科書は見てませんけれど、委員の皆様がそういう形でやったってことはぜひそういう部分を大事にしていきたいなと思います。先ほどもう一つ英語のような話もありました、そこら辺も同じような立場で、委員の皆様がそういうことを感じたっていうことを大事にした上で、推したいと思います。

○熊谷議長 教育芸術社の方がいいというご意見をいただきました。さらにいかがでしょうか。特にご異論ありませんか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 それでは教育芸術社の方の採択でよろしいですか。

○（全員同意）

○熊谷議長 ありがとうございます。では続きまして図画工作についてですが、調査研究委員の方では日本文教出版がいいということで2社の中でそちらを推薦いただきました。これについてご意見ありましたらお願いいたします。

○委員 委員さんの方で3点、紙面の容量それから題材の系統性、それから、多様な素材、多様な表現ということで3点挙げていただきました。意地の悪い質問で、一言でお答えくださいというふうに言いましたけれども、やはり多様性が一番であるというようなことでありました。そういった意味で見させていただくと、この教科書一目で外国由来だなというようなお子さんの写真がふんだんに使われたりしてある意味多様性というところでは、美術芸術だけに限らずそういったところでもクリアしているのかなというふうに思っています。

さらに意地の悪い質問で抽象・具象あるいは鑑賞・表現というところのバランスについても質問をしたんですけども、具象抽象に関して言うとちょっと具象に偏り気味なような気はしなくもないのですがそれに関しては、開隆堂も同じ、それから鑑賞の題材については非常にオーソドックスな作品を示しているというところで小学校の図画工作には最も適しているんじゃないかなというふうに考えております。美術芸術的な発想で話をさせていただくと、実際の紙面上も、もう見た段階で、密度が違うとか、緊張感が違うとい

うか、というような作りになっておりまして、そういった意味であんまり委員会でもそんなにめなかつたんじゃないかなというふうに思います。想像ですけれども。そんなところでユニバーサルデザインについても協議してませんというようなことになったのかなというふうに感じております。

ということで長くなりましたけども図画工作に関しては日文の教科書を私は推したいと思います。

○熊谷議長 さらに続けていかがでしょうか。

○委員 読んでいるときからやはり私もですね、素人目ながら子どもとの目線から見たんですけれども、日本文教出版、こちらの方がいいかなというふうに思いました。

詳細につきましては省略させていただきます。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。

○委員 開隆堂の方を見ると、楽しいような感じがしました。教育委員にも見ていただいて想像力を発揮し自由に創造する楽しさが工夫されているとか、開隆堂の方がっていうようなご意見もありましたけれど、ある一定程度のっていうか芸術家を育てるっていうんですけれども、この図画工作なりに目を向けさせて、一定程度のこの方向性なり、教えるってことになればやっぱり日文ですかそちらの方が落ち着いていて良いのではないかなというふうに思いました。

○熊谷議長 今ご発言いただいた皆様方、日本文教出版が良いと、調査員とも一致しておりますが、よろしいでしょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 それでは日本文教出版の方に決定をさせていただきます。

○熊谷議長 続きまして家庭でございまして。家庭の方では東京書籍がいいということで、調査研究員の方では、部会の方で話がありましたがいかがでしょうか。

○委員 家庭科の目標である実践的な体験的な活動を通して、よりよい生活を築いていく資質を高めるということに関しては、東書、開隆堂ともに大変素晴らしい教科用図書であるというふうに思いますが、報告にありましたように、私も同感である、見出しが非常に東書の場合魅力的であるということ、例えば学級担任の先生が学習問題を設定するっていう場合も、それを使って設定しやすいついていうこともありますし、それからもっと細かい点ですけど、食の分野で言えば、世界の料理を取り上げつつ、例えば和食の魅力として出汁とか、旨味とか、そういったものも丁寧に取り上げているっていう記述も見られますの

で、やはり委員会の報告のように、東書の新しい家庭がよろしいのではないかというふう  
に思います。

○熊谷議長 続けてお願いします。

○委員 東京書籍ですかね。いろいろなことおっしゃっていましたが、やっぱり見て  
落ち着いている。衣食住、建物、食べ物だとか着るものってどんどん変わってきますけれ  
ども、基本的には昔からのものを教えるということで、東京書籍の方が先生にとっても教  
えやすいんじゃないかなということと、それから子どもにとっても見てこういうふうにし  
ればいいんだなということを見ると、やっぱり落ち着いた方の教科書の方がいいんで  
はないかなと思いましたので、東京書籍の方がいいなと考えました。

○委員 重ねるような話になりますけれど東京書籍の方は、5年生が8単元といますか  
5、6年生合わせて全部で15単元で構成された教科書です。開隆堂の方は全部で20単元で  
構成されていてスモールステップのように見えるのですが、実は単元間の繋がりは単  
発。東京書籍は、15単元ですけれど非常に系統性が明確です。単元間の繋がりを意識して  
いると思いました。例えば身の回りを見るというような単元だと、家の手伝いから調理器  
具を見つけましょう。調理器具の中でガス台がありますねとなって、ガス台を使って湯沸  
しをしてみましょう。湯沸しをしたらお茶を入れてみましょうという流れになって、お茶  
を入れたら後片付けをしますという、その片付け、というところまで繋げて、今度は調理  
実習で茹でる料理を作ってみましょうというふうに、非常に学習の流れが自然。発見し  
て、単純な作業で使って、それを調理のところに繋げる、最後は夏休みの課題で、それを  
作ってみましょうというふうに繋げていく例えばの一つですけれど、非常に身近なところ  
から流れが自然な多面展開がされたりしているというようなことで、東京書籍がいいの  
ではないかというふうに思います。

○熊谷議長 今お三人からいただきましたけども、東京書籍の方がいいのではないかとい  
うご意見が続いておりますが、ご異論ありませんでしょうか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 それでは東京書籍の方を、最も適当であるということで決定してよろしいで  
しょうか。

○（全員同意）

○熊谷議長 続きまして、保健の教科書について、調査委員の方では東京書籍を最も適切  
だということで決定を公表いただきましたが、2番手としては大日本図書ということですが、  
これについてご意見をいただきたいと思います。

○委員 私も東京書籍が良いと思います。課題設定のあり方や、多様性を考えていくのにも適切な表記等があるというふうに理解したからです。個人的には2番手には光文書院が委員さんたちはあの精選されて、内容が少ないってというようなイメージでしたけども精選されてよろしいのかな。一番は東京書籍がよろしいと思います。

○熊谷議長 さらに保健の教科書について、東京書籍がいいというご意見があるわけですが、他の方がいいというご意見ありますか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 それでは東京書籍を最も適当であるということで決定をさせていただきます。

○熊谷議長 続きまして英語。英語につきましては一番手に光村図書出版が良いということで発表をいただき報告をいただきました。2番手が東京書籍ということでございますが、これについてご意見をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

○委員 自分の意見としての結論が出せないという立場でちょっと最初に発言をします。説明の中で一番の決定的なところは、専門ではない先生が、どちらかと言えば苦手なような意識も持っている先生にとっても、この光村図書のものが一番指導しやすいんじゃないか、扱いやすいんじゃないかと、そういう説明がありました。ただその視点で見たときは、私は一通り教科書を見させてもらったときに、東京書籍のニューホライズンの方が、ここの分析のところにもですね、基礎的な技能を身につけられるよう配慮がされているって言葉がありますが、あまり英語を得意としないような先生でも、この基礎的なところはきちんと押さえていくことを考えると、ニューホライズンの方が扱いやすいんじゃないかと、そういうふうに私は初め読み取ったわけで、そこところが若干違和感もあったので質問をさせていただきました。

それともう一つ、先ほど委員の皆さんの中で調査をした結果、光村図書がいいっていう話でしたが、私最初に自分なりに全部見させてもらったときに、光村図書の教科書は私にとって非常にインパクトが強かったんですよ。そのインパクトが強かったというのはどういう意味かっていうと、多分自分なりに言ってみれば、楽しい授業っていうか、英語の活動をする中に楽しい授業っていうのを想起させるようなふうに私は捉えました。ですので、光村図書が一番いいんじゃないかというようなご意見を聞いたときに、何かちょっと授業を私なりにイメージしたときに感じるものっていいですか、そういったものがあつたわけですね。そこら辺のところ、現場で現役で教えておられる先生方が実際の授業の場面も想定して、これがいいんじゃないかというふうに言われたその意見をどう解釈をし

て、ここで意見を決めていったらいいかと。そこでまだちょっと迷った状態のままで、とりあえず今発言をさせていただきました。

○熊谷議長 委員の報告の中でも、積み上げた結果がっていうことで報告をいただきましたが、さらにお願ひします。

○委員 私はですね、最初三つに絞りました。東書、と、三省堂とそれから光村と。3つそれぞれ特色があつていいんだけど、最終的にはですね、東書かなつていう感じでしたんですよ。あの委員長さんの発表を聞いてそういう視点も見てみればあるなという感じでいて今中学校も来年わかりませんが、東書を使つて、そういう流れからすれば、東書の方がスムーズじゃないかなとも思つていたもので。どうしようかなと思つていたんですよ。ただ、委員の先生方はですね、中学校も経験されてる先生が、その調査研究委員に入つておられるので、これからの外国語学習を見据えてたときにも、そこら辺を考へてないわけではないので、私自身も迷つてますが、委員会の考へを尊重していいのかなつていう気持ちもあります。

○熊谷議長 さらにもう少しご意見をいただいた方が決めやすいかなというふうに思ひますので、いかがでしょうか。

○委員 決めにくくなつてしまうかもしれませんが、お願ひします。私も教育委員会の事務局の先生たちとも、見てですねいろいろ表を作つたりして順番もつけてみたりしたんですよけれども、私どもは東京書籍が一番、2番は三省堂と、こういうふうにしておりました。

一般論で言わせていただくんですけど、教科書を選ぶときの要素ってのはもちろんいくつもあるわけですね。その中に英語を専門としない先生方が教えやすいということも十分大事なことだとは思ひますけれど、それは一番じゃないですねどう考へても。強いて言えば子供たちのためだろうと思ひわけで、これから教科担任制がもっと進んでですね、英語もその専門性、それ以外の教科もそうですけど、小学校でこの1人の先生が全てのことを教えるのではなくて、教科担任制が進むつていうのが理想ですから、すぐにはなりませんけれど。方向としてはそういうものだろうということと、専門の先生方が当然集まつてやられたのでさつき会長さんが言われたことも私もわかつています。いろいろなことの要素を加味した上での選択だという意味はわかりますけれど、それでも英語の教科書としてより子どもたちが学んでいくときに、どの教科書がふさわしいのかという視点を持ってですね、選ぶつていうのが一義的なことだろうということは思ひます。私の、東京書籍と言つていますのは、内容的に非常に中学へ向かつて語彙力つていいですか単語力も含めてです

ね、継続性があるだろうなど。ニューホライズンエレメンタリーですね。それと、別冊になっているPicture Dictionaryですか、これが非常によくできているなどということが多くの私の周りの先生たちからも言われて。教科書と別冊あるわけですね。そのPicture Dictionaryが非常に使いやすく、優れているので、それがセットでできてるわけですので、中学へ向かって活用していくときには、良いのではないかなというふうに思っております。まだ細かく言えばいくつもありますけれども、実績のある東京書籍かなというふうに思います。

○熊谷議長 さらに、いかがでしょうか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 意見がわかれていたり、あるいは迷っておられるという状況でございます。もしご意見がなければですね、協議によってちょっと決めることややはり難しいのかなと。そうするとこれも投票によって決めざるを得ないのかなというふうにも思うんですが。

○委員 すいません英語読んだわけでもないし、でも今のお話を伺ってなんですけど、本当おっしゃる通りだと思うんですけど、でも、やっぱり先生方が選んでってことは、英語も入ってきたばかりだし、先生方がやっぱり教えやすいのが今の状況では、私はやっぱり現場の先生が選んだものっていうのはちょっと大事にしたいなというふうに思います。理想は理想としてすいません。

○熊谷議長 さらにご意見あれば、ぜひいただきたいなど。

○（発言者なし）

○熊谷議長 両方のお立場のご意見を伺いましたので、投票という形でもよろしいですか。

○（全員同意）

○熊谷議長 ご意見が出ませんのでこれ以上は、投票によってまた決めさせていただきたいと思います。今の皆さんの、委員の皆さんのご意見を踏まえて、投票をいただければと思います。

○（投票・集計）

○熊谷議長 投票の結果、光村図書出版の方になりました。12票でございました。東京書籍の方は6票ということで、1票は棄権ということでございました。それでは、光村図書出版の方を最も適当であるということで決定させていただきます。

○熊谷議長 続きまして道徳についてご意見をいただきたいと思います。

○委員 道徳の教科書は主に5、6年生のものを中心に全て読ませていただきましたが、発表のあった、「きみがいちばんひかるとき」、光村図書。それが一番面白いと言ったら

失礼ですけども、内容もとても良かったですし、写真の量とかイラストとかの分量も良かったと思っています。あと、国語の先生がおっしゃっていたように、いい意味で、文字と文字の間にスペースがあって、とても読みやすい教科書だったなと思いました。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。

○委員 今の道徳は、先生がこう言う形だよって答えを出すのではなくて自分たちで考えるってような部分が多くなっているのかなってような気もして見させていただきました。そういうところが多面的多角的に考えたりするってようなことなのかなと。研究調書の方見させていただいて、なるほどなというような気がしています。個人的にどれが一番いいんだろうというのはよく正直判断できていません。その中でやはり調査研究員の皆さんが光村だということで、提案をしていただいておりますので、そちらを尊重させていただきたいと思っています。

○熊谷議長 さらにいかがでしょうか。

○（発言者なし）

○熊谷議長 それでは光村図書出版の「きみがいちばんひかるとき」が最も適当であるという事で決定をさせていただきます。

○熊谷議長 ご協議をありがとうございました。

---

### 3. その他

(1) 今後の日程について

(2) 選定結果・議事録等の公開非公開について（確認）

○（発言者なし）

---

### 4. 閉会